

水谷建設の 外国人実習生の指導施策

MIZUTANI – 技能実習生

技能実習1年目

技能実習 1号

技能実習生開始

水谷建設では入社後まず日本文化、生活習慣の基本を教育。その後、必要な資格取得を行います。

入社後 安全教育

安全教育

資格取得後、安全教育を行います。安全教育を行う際には彼らが分かりやすいよう母国語を使用し行います。

メンタル チェック

メンタルチェック

母国を離れホームシックやメンタルの不調を起こすことがあるため必ずメンタルチェックを行います。

初級試験

初級試験対策

初級試験対策は入社後に当社独自の対策マニュアルを配布し1年間で合格できるよう教育を行います。実技は現場で行い、試験前には実技と学科試験対策を本社で行います。

技能実習 2号

技能実習2年～3年目

技能実習2号

技能実習生2年目。日本の生活にも少しずつ慣れてきます。

年1メンタル チェック

年1メンタルチェック

担当者がメンタルチェックを行い、メンタル面や現場で起こっている課題を確認。現場で言えないことなどがあれば担当者が確認を行います。

専門級 試験

専門級試験対策

初級試験同様、本社にて技術を確認し全員合格するため本社で試験対策を行います。

一時帰国

一時帰国

3年間頑張った彼らにとって一番嬉しいイベントのひとつです。母国に帰り家族と過ごし、気持ちもリフレッシュします。

入国後 安全教育

技能実習4年～5年目

再入国～安全教育

一時帰国をし、気持ちが緩む者もおります。ここで再度安全教育を行い、現場へ送り出します。

技能実習 3号

技能実習3号

技能実習生4年目。日本人が言っていることを理解できるようになり、安全に実習を行います。

年1メンタル チェック

年1メンタルチェック

来日が長くなると様々な問題が発生します。彼らにとって相談しやすい関係を築き、担当者がメンタルチェックを行います。

上級試験

上級試験対策

技能実習生としての集大成。初級・専門級同様、本社で動作確認を行います。技能は問題ないです。



水谷建設株式会社

水谷建設の 外国人実習生の指導施策

MIZUTANI - 特定技能外国人



特定技能開始

技能実習生を終了し特定技能として就労します。日本人同様、扱いは労働者として業務に携わります。

技術向上

特定技能として必要な資格取得を行います。さらなる技術向上を目指します。

定期面談

登録支援機関

登録支援機関とともに3か月に1度面談を行い、彼らの状況を確認します。技能実習生は年に1度でしたが、特定技能の方が面談回数が多くなります。

一時帰国

家族との時間を大切にしようため、一時帰国を認めています。気持ちもリフレッシュします。

安全教育

定期的な安全教育や日本語教育を行い日々の現場で困ることがないように指導します。安全第一で業務を行います。

特定技能満了

実習生で学んだ日本の建設業の知識を活かし取り組んだ5年間の特定技能制度を満了。

水谷建設では2025年5月に1期生が満了いたしました。

修了式

特定技能を満了した者については、彼らの10年間に對し修了式を行います。

完全帰国

技能実習と特定技能合わせて10年間の活躍をねぎらい母国に送り出します。